

## ■ 第19集の編集に当たって

先生方のニーズに即した手引きでありたいと願い、先生方から日々の実践を通して感じておられる疑問や課題を吸い上げ、それらを中心にして「Q」を構成し、多くの文献を参考にして「A」を導き出すようにしました。

さらに、より多くの実践や実際に現場で使われている様式等を掲載するように努めました。

最後になりますが、日ごろ、知的障害のある児童生徒の教育に心血を注がれてこられた多くの先生方から貴重な実践のご提供をいただきました。ご多忙の中にあつて実践をまとめ、お寄せいただいた先生方に誌面を借りて厚くお礼申し上げます。

また、編集委員の先生方におかれましては熱心な協議をしていただき、このようにまとめ上げてくださったことに心から感謝申し上げます。

そして、この手引きを活用していかれる上でいろいろとご助言をいただき、文字どおり特別支援教育を進めていく上での手引き書に成長させていただければ幸いです。

障害のある子供たちが今後ますます「世の光」として輝くように願ってやみません。

平成17年3月

宮城県特別支援教育研究会知的障害教育専門部  
部長 石川 健  
(宮城県立光明養護学校長)

## ◆ 目 次 ◆

はじめに ..... i

目 次 / 表記に当たって ..... v

## 第1章 自立活動における個別の指導計画の作成と実践 ..... 1

### 第1節 自立活動Q&A ー自立活動の基礎知識ー ..... 2

Q.101：自立活動のねらい及び内容 ..... 4

Q.102：知的障害特殊学級・養護学校における自立活動の特色 ..... 6

Q.103：自立活動の指導と自立活動の時間における指導 ..... 8

Q.104：自立活動の時間に充てる授業時数 ..... 9

Q.105：自立活動の時間における指導体制 ..... 10

Q.106：他の領域、教科における自立活動の指導 ..... 11

Q.107：知的障害特殊学級における自立活動 ..... 12

Q.108：自立活動の指導に必要な教師の専門性 ..... 15

Q.109：個別の指導計画と個別の教育支援計画 ..... 17

Q.110：参考になる文献 ..... 20

Q.111：参考になる情報 ..... 21

### 第2節 個別の指導計画の作成 ..... 23

1 個別の指導計画とは何か ..... 23

2 個別の指導計画の目的・機能 ..... 23

3 個別の指導計画作成の意義 ..... 23

4 個別の指導計画の概念の整理 ..... 25

5 個別の指導計画の作成手順 ..... 26

6 児童生徒の実態把握 ..... 30

7 本人や保護者の願いの把握 ..... 36

8 指導目標の設定 ..... 41

9 指導内容・方法の設定 ..... 44

10 個別の指導計画の様式 ..... 47

### 第3節 個別の指導計画から授業へ ..... 54

1 個別の指導計画を取り巻く課題 ..... 54

2 指導目標設定から授業へ	55
3 計画どおり進まない場合の見直しの観点	57
4 個別の指導計画の作成と活用のシステムを見直す観点	58
第2, 3節の引用・参考文献	59
<b>第4節 実践例</b>	60
1 自立活動の時間を設定して指導を行っている例	
■実践 101: 体調に左右されやすい児童に対し、快適な活動状態を保つことを目指した指導	61
■実践 102: 情緒的に不安定な児童に対する情緒の安定を図るための言葉掛けを中心とした指導	67
■実践 103: ダウン症児に対することば・かずの認知面を高める指導	71
■実践 104: 座位姿勢が不安定な児童に対する座位保持力を高める指導	77
■実践 105: 重度・重複障害児に対する意思伝達方法を身に付けさせる指導	81
2 教育活動全体を通して自立活動の指導を行っている例	
■実践 106: 肢体不自由を併せ有する児童に対する手の使い方の指導	87
3 関係機関と連携して自立活動の指導を行っている例	
■実践 107: 作業療法士と連携した脳性マヒ児の摂食指導や筋緊張緩和の実践	93
参考資料: 障害教育領域で使われる略語集	98

## 第2章 県内の知的障害特殊学級・養護学校における総合的な学習の時間の実践 101

<b>第1節 総合的な学習の時間Q&amp;A 一実践の充実を目指して一</b>	102
Q.201: 新学習指導要領の一部改正	105
Q.202: 生活単元学習との区別	106
Q.203: 生活単元学習との違いを踏まえた内容の取り上げ方	109
Q.204: 自立活動との違い	111
Q.205: 重複障害者等に関する特例	112
Q.206: 障害の程度が重い児童生徒のねらい	113

Q.207: 年間指導計画作成の手順	114
■実践 201: 地域の名人から学ぼう	116
Q.208: 総合的な学習の時間の活動例	119
■実践 202: 余暇活動の拡大を目指して	121
■実践 203: 地域での交流	123
■実践 204: 気仙沼発フィリピン行き	125
Q.209: 課題発見・設定に当たっての指導の在り方	127
Q.210: 課題発見が困難な児童生徒に対する指導	128
Q.211: 課題の広がりや発展をいかに支援するか	129
Q.212: 知的障害特殊学級における展開の仕方	130
■実践 205: さつまいもの料理を作ろう	132
■実践 206: 発見! 色麻の良いところ	134
■実践 207: とびだせ! 長瀬探検隊 in 会津	136
■実践 208: 発見! 古川	138
Q.213: 能力差が大きい集団での配慮事項	141
Q.214: 小学校知的障害特殊学級における英語活動	142
■実践 209: 本校特殊教育部における英語活動の取り組み	145
Q.215: 総合的な学習の時間における評価	149
■実践 210: 自然探検	152
Q.216: カリキュラム評価	159
Q.217: 参考になる情報	165

参考資料: 総合的な学習の時間 創設の経緯から今日まで 169

<b>第2節 実践例</b>	172
1 小・中学校知的障害特殊学級等における実践	173
1) 横断的・総合的な課題による実践	
■実践 211: リサイクルってなあに!	173
■実践 212: 今, 私たちにできること	177
2) 児童生徒の興味・関心に基づく課題による実践	
■実践 213: あすなろ豆腐を作ってごちそうしよう	181
■実践 214: 有機野菜を作ろう	187
3) 地域や学校の特色に応じた課題による実践	
■実践 215: ふるさと玉沢	193
■実践 216: 21世紀の丸森町	203

2 知的障害養護学校における実践	207
1) 横断的・総合的な課題による実践	
■実践 217：韓国への修学旅行	207
■実践 218：ALTとの交流活動	213
2) 児童生徒の興味・関心に基づく課題による実践	
■実践 219：卒業後の進路、余暇の過ごし方等に関する 体験的活動	217
■実践 220：生徒の興味・関心に基づいた文化的活動の 取り組み	221
3) 地域や学校の特色に応じた課題による実践	
■実践 221：小堤りんごで夢広げよう	225
■実践 222：ふれあい・感動体験！	231

参考資料：生活科・総合的な学習の時間（国際タイム）指導案	235
------------------------------	-----

資料 ～「特別支援教育」関連を中心に～ 247

■ 1-①：「今後の特別支援教育の在り方について」（最終報告）と それに対応した取組	248
-②：「特別支援教育推進体制モデル事業」関係	250
-③：中教審初等中等教育分科会「特別支援教育特別委員会」関係	252
-④：各都道府県等における特別支援教育の取組	254
■ 2：「宮城県障害児教育将来構想」関係	257
■ 3-①：新障害者基本計画【抜粋】	260
-②：重点施策実施5か年計画（新障害者プラン）【抜粋】	262
■ 4：「特別支援教育」関係文献一覧	263
■ 5：本専門部作成の手引き一覧	265

おわりに	266
------	-----

編集委員・執筆者一覧	267
------------	-----

\* 表記に当たって \*

本手引きでは、平成11年3月に告示された学習指導要領のことを“新学習指導要領”と表記します。